

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 半年に一度、消防隊を呼んで、防災訓練をしていたが、定期的に自主訓練ができていない。	月に一度、いろんな場面を想定し、災害対策を身につける。	災害時、地域の方々に協力を得られるよう、支援体制を整える。月に一度、火災、地震など、いろいろな場面を想定し、避難訓練を行う。	12 か月
2	26	○チームで作る介護計画とモニタリング ケアプランの見直しは3ヶ月に一度、作成しているが、モニタリングと評価の記録が残っていない。	月に一度はモニタリングをし、ケアプランの見直しをする。	月に一度のモニタリングと評価を記録に残していく。介護計画は利用者の状態に合わせ、何かあればカンファレンスを開催し、柔軟に対応できるようにする。	6 か月
3	6	○身体拘束をしないケアの実践について 現在、玄関に施錠をしている。会議やカンファレンス時に何度か検討会をしているが、現段階では職員のレベル、環境の整備が不十分である。	鍵をかけないケアを実践する。	鍵をかけないケアについて、職員すべてがケアについて理解し、6ヶ月の期間目標をたて、具体的方法等について検討する会議を設ける。	6 か月
4	4	○運営推進会議を活かした取り組みについて 現在、行政関係者、まちの保健室、民生委員のメンバーで2ヶ月に一度行っているが、家族や地域住民が参加されていない。メンバーの構成を見直す必要がある。	今後は家族や利用者が気軽に参加できる会議にする。	会議に気軽に参加して頂けるよう行事や家族会などに合わせ開催する。	12 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。